Independent University わが新春「顕神の夢」：「京都面白大学」綱要　2024年１月３日

はじめに

令和6年、2024年1月1日午後4時22分、石川県能登半島でM7・6の地震が発生し、大規模な被害に見舞われた。その翌日の1月2日午後42分に羽田空港滑走路でJAL機と自衛隊海上保安庁の輸送機が衝突炎上するという考えられないような事故が起こった。心からお見舞い申し上げます。また、いろいろな思いを遺して亡くなられた方々おひとりお一人のみたまの安寧を衷心よりお祈り申し上げます。

1月2日の明け方、奇妙な夢を見た。それは、わたしが京都大学総長になるという夢だった。そして、教授会か総長選考委員会のような集まりの前で、京大総長になって、「日本一・世界一・宇宙一の「『おもろい大学』にする！」と演説し、自作の歌（以下に示した『京都面白大学校歌』を一人で歌う。そんな滑稽に思えるような、けったいな夢だった。一笑に付す笑い話のような夢であるが、「顕幽出入者」でゆめとうつつの境のないわたしは、すぐさま「京都面白大学」設立宣言書を書き、その日（2024年1月2日）から授業をオンライン配信し始めた（すでに、第1講から第4講まで　you tube配信・公開済み。）

第1講　動画リンク：<https://youtu.be/BJ2chGhhILo>

ファイル名：初夢「京都面白大学」設立宣言＆第一講　2024年1月2日

第2講　動画リンク：<https://youtu.be/lVkslcM_PEM>

ファイル名：京都面白大第2講「縄文産婆楽とは？」（2時間目の授業）2024年1月2日

第3講：　動画リンク：<https://youtu.be/UEEJF7J61OU>

ファイル名：京都面白大学第3講（3限目の授業）加藤敏未来精神病理学部長　2024年1月4日　20時ー22時30分

第4講　動画リンク：<https://youtu.be/8lUzjEZMKwg>

ファイル名：京都面白大学第5講―総長講義❶「寺田虎彦名誉総長就任記念講義」2024年1月5日　20時－22時

正月元旦の地震で京都も揺れた。震度３だった。ステージⅣのがんが脳に転移して京大病院で放射線・ガンマナイフ治療を受けたわが能登半島の脳髄もそれに呼応して大きく揺れたのかもしれない。この時、平成8年1996年小正月（とんど祭り）明けの1月17日に起った阪神淡路大震災を思い出した人も少なくないだろう。わたしも、その一人である。神戸では、親しい友人の何人かが被災し、慣れない避難所生活で体調を崩し、患った。

淡路大震災の時は、神戸の街が壊滅的な打撃を被った。今回の能登半島地震では、地域最大の文化都市輪島が大きな被害を受けた。痛恨の思いである。

　そして、強く思った。神戸や東日本大震災の経験と教訓は生かされただろうか？　まだまだと思う。

市民メセナのさきがけであった島田誠氏（当時海文堂書店・同ギャラリー社長）を中心とした「アートエイド神戸」の活動も大きな流れを作り、東日本大震災後の「アートエイド東北」の芸術文化支援活動のモデル事例となった。被災最初期の救急救命救援作業がひと段落ついてきたところで、復興支援の第二段階・第三段階のメンタル＆スピリチュアルケアと芸術支援が重要になってくると思う。それと、さらに今後も頻発するであろう自然災害に対して準備と備えが必要であると思い、その受け皿ないし拠点のひとつにでもなりたいと考えて、能登半島地震が発災した翌日の1月2日にインディペンデント（独立個人立）大学「京都面白大学」を緊急設立した。ご理解・ご協力・ご支援をお願い申し上げます。

設立の動機と経緯については、以下の動画で公開していますので、ご視聴くだされば幸いです。

特に、以下の動画第2講で説明しているように、今回の震源地能登半島の真脇遺跡の縄文スピリット・マインド・ライフとわが居住地の比叡山という貴重なる聖地霊場文化を切り結びたく思います。実は京都大学講内にも重要な縄文遺跡（北白川追分町遺跡）があります。

動画リンク：[https://youtu.be/BJ2chGhhILo](https://youtu.be/BJ2chGhhILo%22%20%5Ct%20%22_blank)

ファイル名：初夢「京都面白大学」設立宣言＆第一講　2024年1月2日

動画リンク：<https://youtu.be/lVkslcM_PEM>

ファイル名：京都面白大第2講「縄文産婆楽ワールド」（2時間目の授業）2024年1月2日

じつは、1995年の阪神淡路大震災とオウム真理教事件後、1996年1月から1997年1月までの1年間、「宗教を考える学校」という連続講座を天河曼陀羅実行委員会主催で開催しました。その活動や護摩壇野焼き講の活動などが撚れ集まって1998年に「東京自由大学」（現学長・島薗進：<https://www.t-jiyudaigaku.com/>）を仲間と共に設立しました。

**東京自由大学設立趣旨 （1998.11.25）**

　21世紀の最大の課題は、いかにして一人一人の個人が深く豊かな知性と感性と愛をもつ心身を自己形成していくかにある。教育がその機能を果たすべきであるが、さまざまな縛りと問題と限界を抱えている既存の学校教育の中ではその課題達成はきわめて困難である。
　そこで私たちは、私たち自身を、みずから自由で豊かで深い知性と感性と愛をもつ心身に自己形成してゆくための機会を創りたいと思う。まったく任意の、自由な探求と創造の喜びに満ちた「自由大学」をその機会と場として提供したいと思う。
　私たちは､特定の宗教に立脚するものではないが、しかし、宗教本来の精神と役割は大変重要であると考えている。それは、それぞれの歴史的伝統と探求と経験から汲み上げてきた叡知にもとづいて、人間相互の友愛と幸福と世界平和の希求と実現に寄与するものと考えるからである。私たちはそれぞれの宗教・宗派を超えた、「超宗教」の立場で宗教的伝統とその使命を大切にしたいと願う。そして､人格の根幹をなす霊性の探求と、どこまでも真なるものを究めずにはいない知性と､繊細さや微妙さを鋭く感知する想像力や感性とのより高次な総合とバランスを実現したいと願う。
　そのためにも､何よりも自由な探求と表現の場が必要である。自由な探求と表現にもとづく交流の場が必要である。
　そし､その探求と表現と交流を支えていくための友愛が必要である。探求する者同士の友愛の共働体が必要である。私たちが生活を営んでいるこの大都市･東京のただ中に、「魂のオアシス」としての友愛の共同・協働体が必要なのである。
　かくして私たちは､この時代を生きる自由な魂の純粋な欲求として「東京自由大学」の設立をここに発願するものである。
　「東京自由大学」では、「教育とは本質的に自己教育であり､自己教育は存在への畏怖･畏敬から始まる。教師とは､経験を積んだ自己教育者であり、それぞれを深い自己教育に導いてくれる先達である」という認識から出発する。そして、(1) ゼロから始まる､いつもゼロに立ち返る、(2) 創造の根源に立ち向かう、(3) 系統立った方法論に依拠しない、いつも臨機応変の方法論なき方法で立ち向かう、をモットーに、勇気をもって前進していきたい。組織形態､運動体としてはNPO（非営利組織）法下のボランタリー・スクール法人として運営および活動をしていきたいと準備している。また地震など､災害･事件時のボランティア的な互助組織として機能できるように行動したい。自由･友愛･信頼･連帯･互助を旗印に進んでいきたい。
　みなさんのご参加を心待ちにしています。

1998年11月25日　鎌田東二

○設立発起人（10名、肩書きは当時のもの）
鎌田東二（東京自由大学教頭、武蔵丘短期大学助教授・宗教哲学）
横尾龍彦（東京自由大学学長、瞑想画家）
福澤喜子（東京自由大学顧問、香禅気香道、感性塾主宰）
長尾喜和子（東京自由大学顧問、ギャラリーいそがや元代表）
池田雅之（早稲田大学社会科授）
宮内勝典（作家）
大重潤一郎（映画監督）
原田憲一（山形大学理学部教授・地球科学・地質学）
川村紗智子（陶芸家）
平方成治（東京自由大学事務局長、西荻ＷＥＮＺスタジオ代表）

この「東京自由大学」設立の動機と経験・経緯を踏まえて、私の中ではその兄弟姉妹校・提携校として、本「京都面白大学」を設立した。その基本精神は、東京自由大学と同じであるが、四半世紀の時が流れて、いくらか異なってきたところもある。

　そこで、新たに、「京都面白大学綱要」を書くこととした。

＊すべてのいのちを仰ぎ尊び、「不殺生」（非暴力）戒を守り、「草木国土悉皆成仏」の世界実現をめざし、寄与し、奉仕する。

1. 楽しい世直し
2. 明るい体ほぐし
3. 優しい心直し
4. 美しい魂むすび
5. 嬉しい道つなぎ

「京都面白大学」は、学生（がくしょうグループ）と教生（きょうしょうグループ、先達となる教員・講師）で構成される。彼らは「京都面白大学」運営費として、一律1万円の維持運営費を負担する（これは、いわば年会費のようなものであるが、これにより、オンライン講義・ＨＰ作成など、最小限必要なインフラ整備と維持運営にかかる事務経費をまかなう。）

教学・学部構成

1. 遊ぶっきょう学部：町田宗鳳学部長（静岡県御殿場市在住・広島大学名誉教授・ありがとう寺住職）　決定　仏教の真髄を学び直し、摑み直して実践に活かす。
2. 縄文産婆学部：藤川潤司学部長（熊本県玉名市在住、音の和ミュージック）決定
3. 楽しい世直しartsof peaceのワザと楽を体験・体得・体現する。
4. 縄文文化学部：石井匠学部長（歴史民俗博物館研究員・縄文考古学・岡本太郎研究、縄文ライフ・マインド・スピリットを最新考古学と最深太郎学を通して摑み直す。
5. SF学部：名誉学部長（北海道札幌市在住、SF作家・詩人）2023年度の日本SF大賞を受賞作『SF的思考』（小鳥遊書房）をベースにSF的思考と想像力を練り、未来に備える。
6. ケルト文化学部：名誉学部長・鶴岡真弓（茨城県土浦市在住、ケルト研究）極東日本と極西ケルトは地球対称軸である。そこに蓄積された重層化され、多重化された知恵のスペクトルを学ぶ。
7. 「ぼくは始祖鳥になりたい」学部：宮内勝典学部長（作家）決定『ぼくは始祖鳥になりたい』（）集英社文庫）は、黙示録的な預言書である。わたしは、いつも、「ぼくは始祖鳥になりたい」と念じながら、登拝した比叡山山頂のつつじヶ丘で、天地人に3回バク転を捧げて祈ってきた。本当に、ほんとうに「ぼくは始祖鳥になりたい」のだ！

地球防災学部：里深好文学部長（京都市在住、立命館大学教授・防災フロンティア研究センター センター長・森林科学）21世紀後半は「地球防災」が最大の課題になると元号が「平成」に変わってから30数年ずっと思い続けてきた。防衛費をぞうがくするなら、そのすべてを「地球防災費」に投じるべきだ。そして、「地球防災連合を作るべきだ。

1. ホリスティック医学・ソマティック心理学部：降矢英成学部長（東京都在住、赤坂クリニック院長・元ホリスティック医学協会会長）
2. メタ・メディカ・未来医療・医療人類学・公衆衛生学部：長谷川敏彦学部長（一般社団法人未来研究機構代表理事・元日本医科大学教授・医療人類学・公衆衛生学）
3. メタ・レリギオ・超宗教宗教協力学部：鎌田東二学部長（兼務、京都大学名誉教授・宗教哲学・民俗学）未来医学はメタ・メディカに進化しなければならない。
4. 現代宗教・グリーフケア・スピリチュアルケア学部：島薗学部長（東京都在住、東京大学名誉教授・NPO法人東京自由大学学長・・日本スピリチュアルケア学会理事長・宗教学）決定　そして、現代宗教はもっともっとケアに向かって深化しなければならない。
5. 宗教と医学・医療学部：加藤眞三学部長（東京都在住、慶應義塾大学名誉教授・MOAクリニック院長・消化器内科）決定　加えて、宗教と医療が接続補完して時代のペインに立ち向かわねばならない。
6. 未来精神病理学部：加藤敏学部長（東京都在住、自治医科大学名誉教授・小山富士見台病院名誉院長）決定　ＡＩロボット時代の未来の精神病理を予測し、準備しなければならない。

「京都面白大学校歌」

エモサビ 〽♪【忘れようとしても、思い出せない 忘れようとしても、思い出せない】

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！

オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、いい大学、面白大学、よか大学

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、、面白大学、よか大学

面白大学、ええ大学、ええじゃないか、ええじゃないか、ええじゃないか！

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、日本一！、面白大学、宇宙一！ええじゃないか、ええじゃないか、ええじゃないか！

面白大学阿呆大学、面白大学馬鹿大学

♪「踊る阿呆に、見る阿呆、同じ阿呆なら、踊らな損損！

♪「歌う阿呆に、聴く阿呆、同じ阿呆なら、歌わな損損！

オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！

オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、日本一！、面白大学、宇宙一！

面白大学阿呆大学、面白大学馬鹿大学　面白大学、、面白大学、よか大学

面白大学、ええ大学、ええじゃないか、ええじゃないか、ええじゃないか！

天才バカボン、いっぱいだ～！

奇人変人いっぱいだ～！ オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！

オッ、オッ、おもしろい。

interesting! imagination! inspiration! illusion! initiation!

irregullar! illumination! interchange! interface! interfath! interreligion! internet! intercare! interbeing! オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、いい大学、面白大学、よか大学

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろ！ 面白大学、いい大学、面白大学、よか大学

面白大学、ええ大学、ええじゃないか、ええじゃないか、ええじゃないか！

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、オッ、オッ、おもしろ！

面白大学、阿呆大学、面白大学、馬鹿大学

天才バカボン、いっぱいだ～！ 奇人変人いっぱいだ～！

オッ、オッ、おもしろ！ オッ、オッ、おもしろい。

interesting! imagination! inspiration! illusion! initiation!

Intuition,insight,irregullar! illumination!

interchange! interface! interfath! interreligion! internet! intercare! interbeing! Inter universe!

エモサビ 〽♪【忘れようとしても、思い出せない 忘れようとしても、思い出せない】

動画リンク：<https://youtu.be/lVkslcM> ファイル名：面白大学第2講　（2時間目の授業）2024年1月2日.「縄文産婆学」とは？

大震災で苦しみ痛んでいる能登半島の,鉞のような半島のほぼど真ん中の石川県能登町字真脇に、「真脇遺跡」（<http://www.mawakiiseki.jp/woodcircle.html>　）がある。 縄文のいぶきといのちが充ち満ちている最高の縄文聖地霊場である。 すばらしくも美しく調和に満ちている。その中心に、10本のクリの大木の「ウッドサークル」がある。 わたしは、これまでに能登半島を3周しているが、とてもすばらしい、うつくしい、なつかしい半島である。 その半島の震災による痛みは、わが身の脳にも、心にも魂にも強く響いている。切実に、せつなく。

そこで、「京都面白大学」の学部は、その縄文遺跡のクリの数を満たして過去現在未来をつなぐ学部構成にした。 参考動画： 能登へ往く　金沢・能登フィールドワーク4日目　真脇縄文哲学　2022年5月4日 動画リンク：<https://youtu.be/f-KG-wx_-9M>

動画リンク：<https://youtu.be/BG3x4pP14x4>

ファイル名：東北フィールドワーク第４日　三内丸山遺跡

連携研究会など～参加希望者はご連絡ください。

1. 身心変容技法研究会：<http://waza-sophia.la.coocan.jp/>　（不定期にオンライン開催している。
2. 世阿弥研究会：月1回オンラインで、世阿弥の著作を全読・自由討議している。2度己声に出しながら全読し、今は世阿弥の女婿の金春禅竹の著作を読んでいる
3. 「ことばと魂」研究会：基本的に月1回の読書会。井筒俊彦の『意識と本質』を全読した後、松尾芭蕉の『奥の細道』を全読し、そのあと、アーサー・フランクの『傷ついた物語の語りて』を読んでいる。
4. ヘルダーリン研究会：月1回、ヘルダーリンの原詩（ドイツ語）をもとに、日本語や各種ヨーロッパの諸言語で読んでいる。

連携大学・教会・機関

1. NPO法人東京自由大学（学長・島薗進　名誉理事長・鎌田東二）：<https://www.t-jiyudaigaku.com/>
2. 一般社団法人日本臨床宗教師会（会長・鎌田東二）<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%87%A8%E5%BA%8A%E5%AE%97%E6%95%99%E5%B8%AB%E4%BC%9A>
3. 京都伝統文化の森推進協議会（会長・鎌田東二）：<https://kyoto-dentoubunkanomori.jp/>
4. 公益財団法人京都古文化協会（評議員・鎌田東二）：<http://www.kobunka.com/>

以上が1月2日早暁に視た初夢騒動であり、わが「顕神の夢」である。